

経済学部A方式I日程・社会学部A方式I日程・現代福祉学部A方式

3 限 選 択 科 目 (60分)

科 目	ページ	科 目	ページ
政治・経済	2～16	日 本 史	18～34
世 界 史	36～50	地 理	52～59
数 学	60～65		

〈注意事項〉

1. 試験開始の合図があるまで、問題冊子を開かないこと。
2. 解答はすべて解答用紙に記入しなさい。
3. 科目の選択は、受験しようとする科目の解答用紙を選択した時点で決定となる。
一度選択した科目の変更は一切認めない。
4. 数学は以下の注意事項に従うこと。
 - ・解答用紙の所定欄の受験学部を○で囲むこと。
 - ・解答はおもて面と裏面の所定の位置に、上下の方向に気をつけて記入すること。
 - ・解答を導く途中経過も書くこと。
 - ・その他、解答用紙に記載された指示にしたがい解答すること(この指示どおりでない場合は採点の対象としない)。
 - ・定規、コンパス、電卓の使用は認めない。
5. マークシート解答方法については以下の注意事項を読みなさい。

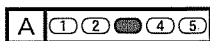
マークシート解答方法についての注意

マークシート解答では、鉛筆でマークしたものを機械が直接読みとって採点する。したがって解答はHBの黒鉛筆でマークすること(万年筆、ボールペン、シャープペンシルなどを使用しないこと)。

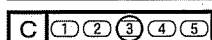
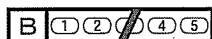
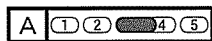
記入上の注意

1. 記入例 解答を3にマークする場合。

(1) 正しいマークの例



(2) 悪いマークの例



枠外にはみださないこと。

○でかこまないこと。

2. 解答を訂正する場合は、消しゴムでよく消してから、あらためてマークすること。
3. 解答用紙をよごしたり、折りまげたりしないこと。
4. 問題に指定された数よりも多くマークしないこと。

6. 問題冊子のページを切り離さないこと。

(地 理)

〔I〕 つぎの文章は、世界の主な島について述べたものである。各文を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

A この島は大陸東側の約500km沖合に位置し、面積は世界第4位である。島の中央に南北方向の山脈がみられ、 が通っている。年中南東方向から が吹くため、山脈の東側は湿潤で西側は少雨気候である。この島は、1960年に独立する以前、 の植民地であった。

B この島は火山島として知られ、この島が位置する海域である のなかでは最大の面積をほこる。全体的に山がちで、島の東部には頻繁に噴火を起こしている活火山の 山がみられる。耐乾性の樹木作物を中心とした農業が発達する一方、かつての大土地所有制度である の歴史が色濃く残っている。

C この島は南半球に位置し、日本の国土面積のおよそ2倍の面積である。中央部に最高峰が5000mを超える山脈があり、山岳部を除くとほとんどが 気候に属する。この島のほぼ中心を東経 度線が通り、そこを基準として人為的国境が引かれ、東西で国が異なる。東側の国の首都は である。

D この島はインド洋北部に位置し、大陸との間には 海峡がある。この島の最大都市は であり、1980年代中頃まで首都であった。植民地時代に導入されたプランテーション作物である の栽培は、気候と土壌に恵まれて高品質であり、その世界的な産地として知られる。この島ではかつて民族対立が長らく続いた。

問1 文中の空欄 **ア** ～ **エ** それぞれに最も適する語句を解答欄に記せ。

問2 文中の空欄 **(1)** ～ **(8)** それぞれに最も適する語句をつぎの語群の中から選び、その記号を解答欄に記せ。

[語群]

- | | | |
|----------|------------|------------|
| a エスタンシア | b カリブ海 | c 季節風 |
| d コーヒー | e サトウキビ | f サバナ |
| g ジャカルタ | h ステップ | i 赤道 |
| j 地中海 | k 茶 | l デイリ |
| m 熱帯雨林 | n ファゼンダ | o 偏西風 |
| p 貿易風 | q ポーク | r ポートモレスビー |
| s ホルムズ | t マンダブ | u 南回帰線 |
| v ヨーロッパ | w ラティフンディオ | |

問3 各文のA～Dに該当するそれぞれの島の名称を解答欄に記せ。

問4 文中の下線部①について、この島の平均所得(一人当たりGNI)は約300ドルである。この島の位置と気候条件からどのような農業がみられると考えられるか40字以内で解答欄に記せ。

問5 文中の下線部②について、この例と同様に人為的国境として経緯度を利用している事例を一つあげて、経緯度と国名を解答欄に記せ。

問6 文中の下線部③について、具体的な内容を40字以内で解答欄に記せ。

地理

〔Ⅱ〕 つぎの文章は、国際分業を行っている、ある航空機メーカーの主要生産施設が置かれている4つの国について述べたものである。各文を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

A この国とB国は、 山脈で国境が隔てられている。 地形がみられるこの国の盆地では小麦を中心に大規模な畑作農業が行われている。西ヨーロッパ最大の農業国であり、主要食料のほとんどを自給できる。主に最終組み立てが行われている は、この国の南西部に位置し、ヨーロッパにおける宇宙・航空機産業の有数の集積地である。

B この国の首都は、 である。気候区分は、西部および北部が に対して、南部は である。この地域では、気候を活かして古くから 農業が行われてきた。しかし、近年、EU加盟国の農業市場を統一する政策が導入されたことで、この国の農業も変化している。この国では、主に主翼^①の製造が行われている。

C この国とA国を流れている 川は、国際河川である。この地域では、三圃式農業から発達した 農業が多く見られる。環境問題にも取り組んでおり、この国では、温室効果ガスの排出量を減らすための税を導入している。^②この国の第2の都市であり、北部の港湾都市である では、主に胴体の製造や最終組み立てが行われている。

D この国とA国は、 海峡で隔てられている。気候区分は、全土が である。穀物栽培にあまり適していない地域では、 が発達した。伝統的な工業国であり、航空機産業では、主に尾翼の製造が行われているほか、エレクトロニクス分野や高度先端技術が発展している。

問1 文中の空欄 ～ それぞれに最も適する語句をつぎの語群の中から選び、その記号を解答欄に記せ。同じ記号の空欄には同じ語句が入るものとする。

[語群]

- | | | |
|----------|--------|----------|
| a アペニン | b アルプス | c カルスト |
| d カルパティア | e ケスタ | f ジブラルタル |
| g セーヌ | h ドーバー | i ドナウ |
| j 氷河 | k ピレネー | l ライン |

問2 文中の空欄 ～ それぞれに該当する都市名を解答欄に記せ。

問3 文中の空欄 と それぞれの気候区分に該当するケッペン記号を解答欄に記せ。ただし、同じ記号の空欄には同じ語句が入るものとする。

問4 文中の空欄 ～ それぞれに最も適する語句を解答欄に記せ。ただし、同じ記号の空欄には同じ語句が入るものとする。

問5 各文のA～Dに該当する国名を解答欄に記せ。ただし、国名は正式名称でなくてもよい。

問6 文中の下線部①について、このような政策は一般的に何と呼ばれているか。最も適する語句を解答欄に記せ。

問7 文中の下線部②について、導入した税の名称について、最も適する語句を解答欄に記せ。

地理

問8 下の表は、A～Dのそれぞれの国における主要輸出品と、輸出額に占める割合を示したものである。i～ivに該当する国名を解答欄に記せ。ただし、国名は正式名称でなくてもよい。

国名	輸出額 (単位：百万ドル)	主要輸出品と、輸出額に占める割合 (単位：%)				
		機械類	自動車	医薬品	精密機械	航空機
i	1,326,359	26.4	17.7	5.7	4.0	3.2
ii	493,845	18.5	13.4	7.6	5.5	2.8
iii	477,934	20.4	10.5	8.3	7.9	4.0
iv	277,423	17.9	13.7	6.5	4.4	4.3

(出典)『データブックオブ・ザ・ワールド2017年版』により作成。

〔Ⅲ〕 北極地域に関するつぎの文章を読み、以下の問いに答えよ。解答はすべて解答用紙に記せ。

北極海は、ユーラシア大陸、北アメリカ大陸及び **A** 島によって囲まれた海域である。^①この海域は、ユーラシア大陸と北アメリカ大陸とが近接する **B** 海峡を通じて、太平洋の付属海である **B** 海に続く一方、ユーラシア大陸と **A** 島のあいだは広く開けていて、大西洋へと続いている。^②

北極海は寒冷で、中央部の広い範囲は海水が占めている。また、**A** 島は面積の約80%が氷床によって占められ、^③居住地は西海岸の一部に集中している。一方、ユーラシア大陸及び北アメリカ大陸の北極海沿岸地帯は、^④地下に永久凍土を持ち地衣類などが生育するが農業を営むことはできない。そこには、^⑤家畜化された **C** を飼育し遊牧する人々や、^⑥狩猟によって生活する人々が居住している。これらの人々は、^⑦人間居住の限界地域に生きていると言ってもよい。

スカンディナヴィア半島の北方、北緯約74度から約81度にかけての北極海域には、スヴァールバル諸島が広がっている。その島々は雪水に覆われた不毛の地であるが、諸島中で最大の島である **D** 島は20世紀初頭から石炭の採掘が営まれ有人島となっている。また、^⑧北極海を通してヨーロッパとアジアをつなぐ航路の開発が進められているほか、近年は、北極海海底の鉱物資源開発をめぐる関係国で協議がなされるなど、その利用について関心が高まっている。

問1 文中の空欄 **A** ～ **D** に最も適する地名または語句を解答欄に記せ。ただし、同じ記号の空欄には同じ語句が入るものとする。

問2 文中の下線部①に関するつぎの問いに答えよ。

- i) 北極海に面するユーラシア大陸沿岸は、2つの国に属する。その国名を解答欄に記せ。順序は問わない。
- ii) 北極海に面する北アメリカ大陸沿岸は、2つの国に属する。その国名を解答欄に記せ。順序は問わない。

地理

問3 文中の下線部②に関するつぎの問いに答えよ。答えは解答欄に記せ。

- i) 島の東南方向に位置し、プレートの裂け目が地表に露出している島嶼国の名称は何か。国名は正式名称でなくてもよい。
- ii) この国の首都の名称は何か。

問4 文中の下線部③に関するつぎの問いに答えよ。答えは解答欄に記せ。

- i) 島が属する国名を解答欄に記せ。国名は正式名称でなくてもよい。
- ii) 島には約6万人の人々が住んでいる。輸出され地域の経済を支えている主要産物は何か。答えを解答欄に記せ。

問5 文中の下線部④のような地域には、気候区分にも使われる名称が与えられている。その名称を解答欄に記せ。

問6 文中の下線部⑤の人々のうち、スカンディナヴィア半島北部で遊牧に従事している民族の名称は何か。答えは解答欄に記せ。

問7 文中の下線部⑥の人々のうち、北アメリカ大陸の沿岸地域を中心に生活している民族の名称は何か。答えは解答欄に記せ。

問8 文中の下線部⑦に関するつぎの問いに答えよ。答えは解答欄に記せ。

- i) 人間が居住している地域をさす地理学の用語で、ギリシア語の「οἰκουμένη」(意味は「住んでいる土地」)に由来する言葉は何か。
- ii) 人間が居住できる土地は、大局的には三つの自然的条件によって限界づけられている。限界の一つは寒冷による「極限界」で、北極地域における居住地域はこれによって限界づけられている。では、他の二つの限界は何か。記載の順序は問わない。

問9 文中の下線部⑧のように、夏季のあいだユーラシア大陸の北方に沿って航行する商業用航路が開発された。この航路を「北極海航路」というが、その実現に関するつぎの問いに答えよ。答えは解答欄に記せ。

- i) 北極海航路は、自然条件の変化によって比較的安定した航行が可能となったとされる。この「自然条件の変化」とは何か。
- ii) 北極海航路においては、商業的利用を促進すべく、航行を支えるシステムが開発・整備された。この「航行を支えるシステム」の例を示せ。

